

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日
Date of Application:

2003年 7月16日

REC'D 1 0 SEP 2004

WIPO

IPO PCT

出 願 番 号 Application Number:

特願2003-275055

[ST. 10/C]:

[JP2003-275055]

出 願 人 Applicant(s):

独立行政法人理化学研究所

SUBMITTED OR TRANSMITTED IN COMPLIANCE WITH RULE 17.1(a) OR (b)

PRIORITY DOCUMENT

特許庁長官 Commissioner, Japan Patent Office 2004年 8月26日

1)1

11]



BEST AVAILABLE COPY

【書類名】 特許願 【整理番号】 P6887

【提出日】平成15年 7月16日【あて先】特許庁長官殿【国際特許分類】G06F 15/60

【発明者】

【住所又は居所】 埼玉県和光市広沢2番1号 理化学研究所内

【氏名】 宇佐見 修吾

【発明者】

【住所又は居所】 埼玉県和光市広沢2番1号 理化学研究所内

【氏名】 加瀬 究

【発明者】

【住所又は居所】 静岡県磐田郡福田町福田1470

【氏名】 寺田 雄一郎

【発明者】

【住所又は居所】 静岡県浜松市蜆塚4-12-12-303

【氏名】 八木 博史

【特許出願人】

【識別番号】 000006792 【氏名又は名称】 理化学研究所

【代理人】

【識別番号】 100097515

【住所又は居所】 東京都港区芝5丁目26番20号 建築会館4階 アサ国際特許

事務所

【弁理士】

【氏名又は名称】 堀田 実

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 027018 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 特許請求の範囲 1

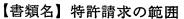
 【物件名】
 明細書 1

 【物件名】
 図面 1

 【物件名】
 要約書 1

 【包括委任状番号】
 9600194





【請求項1】

外部データ入力手段により対象物の境界表現データをコンピュータに入力し、

データ変換手段により境界表現データを位相付き三角形パッチに変換し、

関連付け手段により空間を境界平面が直交する直方体セルに分割しかつどのセルにどの 三角形が含まれているかの関連付けを行い、

分割配置手段により空間上に浮かんだ位相付き三角形パッチをセル面で分割し、全ての 三角形がセルの内部及び境界上に配置される状態とし、

稜線統合手段により位相の変更を行わない稜線統合を行い、

セル割振手段により頂点の索引データを参考に、各三角形とその頂点をセルに割り振り

ラベリング手段により各セルの属性値を設定する、ことを特徴とする境界表現データからボリュームデータを生成する方法。

【請求項2】

稜線統合手段による稜線統合の後に、

状態チェック手段により稜線統合の結果、減少した三角形群が、所定の条件を満たしているかどうかをチェックし、

所定の条件を満たしていない場合、簡略化手段により不具合箇所の簡略化を行い、その後、再度、稜線統合手段による稜線統合を行う、ことを特徴とする請求項1に記載の境界表現データからボリュームデータを生成する方法。

【請求項3】

ボリュームデータと位相付き三角形パッチを準備し、非境界セル同士、非境界セル対境界セル、及び境界セル対境界セルの集合演算を接続した三角形を元に行う、ことを特徴とする請求項1又は2に記載の境界表現データからボリュームデータを生成する方法。

【請求項4】

対象物の境界表現データをコンピュータに入力する外部データ入力ステップと、

境界表現データを位相付き三角形パッチに変換するデータ変換ステップと、

空間を境界平面が直交する直方体セルに分割しかつどのセルにどの三角形が含まれているかの関連付けを行う関連付けステップと、

空間上に浮かんだ位相付き三角形パッチをセル面で分割し、全ての三角形がセルの内部 及び境界上に配置される状態とする分割配置ステップと、

位相の変更を行わない稜線統合を行う稜線統合ステップと、

頂点の索引データを参考に、各三角形とその頂点をセルに割り振るセル割振ステップと

セルの属性値を設定するラベリングステップと、を有する、ことを特徴とするボリュームデータの生成プログラム。

【請求項5】

稜線統合ステップの後に、稜線統合の結果、減少した三角形群が、所定の条件を満たしているかどうかをチェックする状態チェックステップと、

所定の条件を満たしていない場合、不具合箇所の簡略化を行う簡略化ステップと、を有し、その後、再度稜線統合ステップを行う、ことを特徴とする請求項3に記載のボリュームデータの生成プログラム。

【請求項6】

ボリュームデータと位相付き三角形パッチを準備し、非境界セル同士、非境界セル対境界セル、及び境界セル対境界セルの集合演算を接続した三角形を元に行う、ことを特徴とする請求項4又は5に記載のボリュームデータの生成プログラム。



【書類名】明細書

【発明の名称】境界表現データからボリュームデータを生成する方法及びそのプログラム 【技術分野】

[0001]

本発明は、形状と物性を統合したボリュームデータを小さい記憶容量で記憶し、CADとシミュレーションを一元化することできるボリュームデータ生成方法に係り、更に詳しくは、入力の表面形状として多用される三角形パッチを指定されたサイズのセルに適合させる方法とそのプログラムに関する。

【背景技術】

[0002]

先端的な研究開発・技術開発の現場では、その高度化・複雑化に伴い、膨大な試行錯誤が不可欠となっており、開発途中でのリスクが高まっている。科学技術立国を目指す我が国として、これらのリスクを極力排し、開発過程の革新的な高度化・効率化を図ることが極めて重要である。

[0003]

現在、研究開発・技術開発の現場において、CAD (Computer Aided Design)、CAM (Computer Aided Manufacturing)、CAE (Computer Aided Engineering)、CAT (Computer Aided Testing)などが、それぞれ設計、加工、解析、試験のシミュレーション手段として用いられている。

また、本発明によって、連続的なシミュレーションであるC-Simulation (Coorporative Simulation)、加工プロセスも考慮したA-CAM (Advanced CAM)、究極の精度が出せるD-fabrication (Deterministic fabrication)なども、これから広く普及するはずである。

[0004]

上述した従来のシミュレーション手段では、対象物を、CSG (Constructive Solid Geometry)やB-rep (Boundary Representation)でデータを記憶している。

[0005]

しかし、CSGでは、対象物全体を微細なソリッドモデルの集合体として記憶するため、データが重くシミュレーション手段(ソフトウェア等)を実装する場合、膨大なデータを扱うこととなり、大型コンピュータを用いた場合でも解析に時間がかかる問題点があった。

[0006]

また、B-repでは、対象物を境界で表現するため、データは軽く、データ量は小さくなるが、境界面の内部に関する情報が直接的にはないため、そのままでは変形解析等には適さない問題点があった。

[0007]

更に、これらの従来のデータ記憶手段では、熱・流体解析、固体の大変形解析、これらの連成解析等でその都度、解析に適したメッシュ等に分割して、有限要素法等を適用するため、その解析結果を表示等はできるが、CADとシミュレーションを一元化することが困難であり、設計・解析・加工・組立・試験等の各工程を同じデータで管理することができない問題点があった。

[0008]

言い換えれば、現状のSolid/Surface-CAD(以下S-CADと呼ぶ)には、以下の問題点があった。

- (1) デ-タが渡らない、内部での変換操作に弱い(数値誤差と処理方法の問題)。
- (2) シミュレーションに直接使えない (内部情報をもっていないのでメッシュを生成しなくてはいけない)。



(3) CAMによる加工の検討ができない(最終形状しかもっていない)。

[0009]

また加工においても以下の問題点があった。

- (1) 加工プロセスの表現ができない(荒加工や工程設計の支援が不十分)。
- (2) レーザー加工や超先端加工など新しい加工法に対応できていない (切削しかない、数値精度が足りない)。
- (3) 加工法自体の選択ができない(複合体で内部に異なる材料特性を有する)。

[0010]

上述した問題点を解決するために、本発明の発明者等は、「形状と物性を統合した実体 データの記憶方法」を創案し出願した[特許文献1]。

[0011]

この発明は、図1に模式的に示すように、対象物の境界データからなる外部データを八分木分割により境界平面が直交する立方体のセルに分割し、分割された各セルを対象物の内側に位置する内部セル13aと境界面を含む境界セル13bとに区分するものである。なおこの図で15は切断点である。

[0012]

この発明により、各セル毎に種々の物性値を記憶することにより、形状と物性を統合した実体データを小さい記憶容量で記憶することができ、これにより、物体の形状・構造・物性情報・履歴を一元的に管理し、設計から加工、組立、試験、評価など一連の工程に関わるデータを同じデータで管理することができ、CADとシミュレーションを一元化することできる。

[0013]

さらに、本発明の発明者等は、「3次元形状データのセル内部データへの変換方法及び 変換プログラム」を創案し出願した[特許文献2]。

[0014]

この発明により、ボリュームCADにおいて、隣接するセルとの連続性を保ち、隙間や精度的に望ましくない三角形を形成することなく、曲率の大きい曲面にも精度よく近似した表面を三角形メッシュに分割することができるセル内部データを外部データから形成することができる。

[0015]

【特許文献1】特開2002-230054号、「形状と物性を統合した実体データの記憶方法」

【特許文献2】特願2001-370040号、「3次元形状データのセル内部データへの変換方法及び変換プログラム」、未公開

【特許文献3】特開2003-44528号公報、「物体の表面格子生成方法」

【特許文献4】特願2003-131313号、「多媒質データの識別方法とそのプログラム」、未公開

[0016]

【非特許文献 1】K.Kase, Y.Teshima, S.Usami, H.Ohmori, C.Teodosiu, and A.Maki nouchi "Volume CAD" International Workshop on Volume Graphics (VG 03), 2003, Tokyo. Japan. (to appear).

【非特許文献 2】Y. Teshima, S. Usami, and K. Kase"Shape Approximation, Cube Cutting and Enumeration", The Institute of Statistical Mathematics, Tokyo, Japan, Abstract pp9.

【非特許文献 3】Y. Teshima, S. Usami, and K. Kase, "Enumeration on Cube Cutting", Japan Conference on Discrete and Computational Geometry, 2002, Tokyo, Japan. pp. 87-88,

【非特許文献 4】 C.M. Hoffmann, "The Problems of accuracy and robustness in g eometric computation.", Computer, 22(3):pp31-41, 1989

【非特許文献 5】T.Ju, F.Losasso, S.Shaefer, J.Warren, "Dual Contouring of H

ermite Data", Siggraph2002, Italy, proc. pp339-346

【非特許文献 6】 W. J. Shroeder, "A Topology Modifying Progressive Decimation A lgoritm", Proc. Visuallizatin97, pp205-212, Oct. 1997

【非特許文献 7】 W. J. Shroeder, J. A. Zarge and W. E. Lorensen, "Decimation of T riangle Meshes", Proc. Siggraph 92, pp65-70, July 1992

【非特許文献 8】 K. J. Renze and J.H. Oliver, "Generalized Surface and Volume Decimation for Unstructured Tessellated Domains", Proc. VRAIS96, pp111-121, Mar 1996

【非特許文献9】B.Hamman, "A Data Reduction Scheme for Triangulated Surfaces ," CAGD, 11(2)

【非特許文献10】I. Navazo, "Extended Octtree Representation of General Sol ids with Plane Faces: Model Structure and Algorithms", Computer and Graphic s Vol.13, No. 1, pp5-16, 1989

【非特許文献11】H. Hoppe, T. DeRose, T. Duchamp, J. McDonald, and W. Stuetzle , "Mesh Optimization", Proc. Siggraph93, pp.19-26, Aug. 1993

【非特許文献 1 2】H. Hoppe, "Progressive Meshes" Proc. Siggraph96 pp99-108, Aug 1996

【非特許文献13】P.Lindstrom and G.Turk, "Evaluation of Memoryless Simplifi cation" IEEE tvcg, 5(2), pp98-115, April-June 1999,

【非特許文献14】M. Garland and P.S. HEckbert, "Surface Simplification Usin g Quadric Error Metrics," Proc. SIGGRAPH 97, pp.209-216, Aug. 1997.

【非特許文献15】C. M. Hoffmann. The problems of accuracy and robustness in geometric computation. Computer, 22(3):31-41, 1989.

【非特許文献 1 6】K. Sughihara and M. Iri. A solid modeling system free from topological inconsistency. Journal of Information Processing, 12:380-393, 1 989.

【非特許文献17】A. Kela. Hierarchical octree approximations for boundary r epresentation-based geometric models, Computer-Aided Design, 21(6):355-362, 1989.

【非特許文献18】I. Navazo, D. Ayala and P. Brunet. A geometric modeller ba sed on the exact octtree representation of polyhedra, Computer Graphics Foru m (Eurographics '86 Proc.):591-104, 1986.

【非特許文献19】W. Lorensen and H. Cline. H. Marching cubes: high resoluti on 3D surface construction algorithm. ACM Computer Graphics (Proc. of ACM SI GGRAPH '87), 21(4):163-169, 1987.

【非特許文献 2 0 】I. Navazo, D. Ayala, and P. Brunet "A Geometric Modeller B ased on the Exact Octtree Representation of Polyhedra", Computer Graphics Fo rum 5 pp91-104, 1986

【非特許文献 2 1 】 T. Hama, M. Asakawa, M. Takamura, A. Makinouchi, C. Teodosi u, "A stable and fast new contact search algorithm for FEM simulation of met al forming process", (to appear)

【発明の開示】

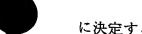
【発明が解決しようとする課題】

[0017]

[非特許文献1] や [特許文献1] で提案されている、セルとセルに適合化する三角形 パッチによる形状表現とそのデータの生成方法は、以下の3ステップで行っている。

(ステップ1) ユーザーにより定義されたセル空間と、入力形状としての三角形パッチの 交点計算(セル切断点の計算)。

(ステップ2) 各セル毎にセル切断点をセル面上で結んでできる閉ループを生成する。そ の際は、セル内のセル切断点の個数や隣接セルとの関係を元に、一意に定まるものから順



に決定する。

(ステップ3) 各セルで生成された閉ループ内を、入力形状との差異を元に三角形分割を 行う。

[0018]

しかし、この方法には以下の問題点があった。

- (1) セルサイズと同程度の複雑さを持つ形状に対し、(ステップ 2) の処理が終了しな いケースがある。
- (2) セルサイズより細かい形状から、徐々に大きな形状に変化する途中で、非多様体形 状が発生するため、 (ステップ2) の処理に失敗するケースがある。
- (3) セルを階層化することを考慮した場合、(ステップ2)の処理において隣接関係の 検索が著しく困難である。

[0019]

これらの問題点を解決する手段として、入力形状の三角形パッチの位相情報をそのまま 使用し、かつ必要に応じて形状の簡略化を行う手段が必要とされていた。

なお、三角形パッチをセルのサイズに分割して、セルで管理する方法も [特許文献3] に提案されているが、この方法においては、三角形パッチはセルに適合しておらず、セル 対三角形パッチが一対一で管理できない方法であり、V-CADの目的である、ものつく りにおける上流から下流工程までの一元化したデータ管理には適用し得ない。

[0020]

また、三角形パッチ単独での処理については、三角形パッチの細分化/統合を行うこと により、形状表現の詳細化/簡略化を行う方法は既にHoppe [11] 等によって提案 されており [非特許文献12]、細分化のパラメータや分割方法、ならびに統合時の判断 基準により様々な派生システムが存在している。但し、これらの方法では、元の形状の二 多様体条件および位相条件をそのまま継承する変換方法となっており、微小な形状を意図 的に簡略化するなどの操作には不向きである。 [非特許文献 6, 7, 8]

[0021]

本発明は、上述した問題点を解決するために創案されたものである。すなわち、本発明 の目的は、ボリュームCADにおいて、入力形状の三角形パッチの位相情報をそのまま使 用し、かつ必要に応じて形状の簡略化を行うことができる、境界表現データからボリュー ムデータを生成する方法及びそのプログラムを提供することにある。

【課題を解決するための手段】

[0022]

V-CAD [非特許文献1] の形状表現方法として、直方体セルと各セルに適合化した 三角形パッチを利用する手段を採用する。本発明は、三次元の形状表現方法として多用さ れる三角形パッチ群から、セルに適合化した三角形パッチ群への変換を実現するものであ る。

[0023]

この課題を達成する手段として、以下の2つの方法を創案した。

- (1) 元の三角形パッチ群の位相や二多様体条件を変えることなく三角形パッチの細分化 /統合を行い、セルに適合化させる方法。
- (2) セルのサイズ以下の構造について、二多様体条件を変えることなく位相構造の編集 を行い、全体形状を近似的に表現する方法。

これらの方法およびプログラムの開発により、任意の形状データを任意のサイズのセル に適合させることができ、設計のみならず解析や製造、リバースエンジニアリング等、も のつくりの全工程に渡って利用可能なデジタルデータの形態を実現できる。

また、この形状表現方法の発明に伴い、従来の境界表現形式のデータで記述されていた CADでは実現の困難であった、お互いに接する形状での集合演算なども実現可能となっ ている。

[0024]

本発明の方法およびプログラムは大きく分けて次の3ステップで構成される。



(ステップ1) 位相付き三角形パッチのセル面での分割。

(ステップ2) 位相付き三角形パッチの頂点のうち、セル稜線上にあるもの以外を他の 頂点に統合。

(ステップ3) (ステップ2)の条件や、V-CADのデータ構造の条件(一稜一切断点の条件)に反する部位の、近似処理による適正化。

[0025]

これらのステップの中で、

(ステップ1) の処理中に、分割に利用したセル面の情報を三角形頂点に付与し、(ステップ2) の統合処理に利用する。

[0026]

(ステップ3)の処理が必要な形状は下記6種類(a, b, c, d1, d2, d3)に分類され、それぞれに対して、5種類の処理とその組み合わせを適用することで、形状の近似・適正化を行う。

- (a) セル内で独立した多面体/三角形パッチ。
- (b) 隣接セル同士で、面上点を含んだ3点またはそれ以上で三角形パッチがつながっているケース。
- (c) 隣接セル同士で、同一稜上の点を含んだ3点またはそれ以上の点で三角形パッチがつながっているケース。
- (d) (c) 以外のケースで同一のセル稜上に 2 点以上の切断点が残っているケース。 【0 0 2 7】

更に(d)のケースについては、個々の切断点につながる三角形パッチの状態によって、3つのパターン(d 1, d 2, d 3)に分割でき、それぞれの状態に応じた処理を行うことで、稜上の点を 1 点ずつ消去していき、最後に残る(d 3)のケースについては、2つの三角形群を一組として、稜上の切断点を消去する。その結果として、稜上の切断点が0点または 1 点となるまで処理を続ける。

- (d1) 該当の切断点が三角形パッチの境界になっているケース。
- (d2) 該当の切断点は三角形の内部点となっていて、その位置で折れ曲がっているケース。
- (d3) 該当の切断点は三角形パッチの内部点であり、その稜を横断しているケース。 【0028】
- (A) セル内で独立した多面体/三角形パッチの削除。
- (B) 細い筒/穴形状の分割。
- (C) 微小距離離れた点で強制的に綾線分割。
- (D) 2枚の板に穴を開け、筒状に繋げる。
- (E) 切断点の属性のふりなおし。

[0029]

これらの処理を導入することにより、CADにおけるセルとセルで管理された三角形パッチの形状表現において、以下の利点が発生する。

- (1)入力となる表面形状データの二多様体条件/位相条件を変更することなく、必要なサイズのセルに適合化することができる。
- (2) 指定したセルサイズ以下の微細な形状を、入力した表面形状データの二多様体条件を変更することなく、近似・簡略化を行うことができる。
- (3) 入力の三角形パッチデータを準備することで、任意の形状のモデリングを行うことができ、また V-CADのデータを再利用して、変形操作や集合演算(Boolean)操作などの処理を行うこともできる。特に、接している形状同士の集合演算操作は既存の境界表現 CADでは問題となることの多かった処理であるが、これを問題なく実現している。
- (4)単一階層セルに対する処理に、数点の簡単な処理を加えることで、階層化セルへの 対応が実現できる。

【発明の効果】

[0030]

本発明により、これまでの方法では困難であった、八分木と八分木セルに適合化した三角形パッチによる形状表現、物性値表現を実現することが出来た。また、三角形パッチへのセル適合化方法の開発により、三角形パッチで表現された形状同士の集合演算などの変形処理が、既存のBrepデータに比べて頑健に行えるようになった。

結果として、ボリュームCADにおいて、入力形状の三角形パッチの位相情報をそのまま使用し、かつ必要に応じて形状の簡略化を行うことができ、CAEやCAMなどとCADによる設計データとの双方向リンクが実現できる。

【発明を実施するための最良の形態】

[0031]

以下、本発明の好ましい実施形態を図面を参照して説明する。

[0032]

ボクセル(Voxel)や八分木セル(Octant)とセルに適合化された三角形パッチ群で形状を表現する方法について、既にいくつかの論文で提案されている。

本発明では境界表現データ(以下、B-rep. データ)から、位相付き三角形パッチ (Intermediate-Triangle) を経由して、無限平面での切断による 交点での稜線分割(Edge-Split)や、セルのインデックス情報を利用した稜線 統合(Edge-Collapse)によりセルに適合化した三角形パッチを生成並びに 編集する方法、及びこのようなデータを扱うシステムとしてのボリューム CAD (以下 V-CAD) を提案する。

またその際に、各三角形がセルで管理できることから、セルのサイズ以下の構造(細い穴や棒、薄い板や隙間)があるケースにおいては、位相構造の編集(穴の消滅や作成/微小シェルの削除)を伴う形状の近似処理を行う。

基本的な処理としてボクセル (単一の大きさのセル) をベースについて説明し、その後 、八分木セルへの拡張を説明する。

これにより、従来パラメトリック曲面等を用いた境界表現CADにおいて問題となっていた幾何演算の頑健化と並列化による高速化を目指し、統一されたデータを用いて構造解析や熱流体解析などのシミュレーション、及び様々な加工や内部構造物を持つ物体からの計測データとの比較における直接利用を目的としている。

[0033]

図2は、本発明の方法を実行するための装置構成図である。この図に示すように、この装置10は、外部データ入力手段2、外部記憶装置3、内部記憶装置4、中央処理装置5および出力装置6を備える。

[0034]

外部データ入力手段 2 は、例えばキーボードであり、対象物の境界表現データからなる外部データを入力する。外部記憶装置 3 は、ハードディスク、フロピィーディスク、磁気テープ、コンパクトディスク等であり、形状と物理量を統合したボリュームデータとその生成プログラムを記憶する。内部記憶装置 4 は、例えば R A M,R O M 等であり、演算情報を保管する。中央処理装置 5 (C P U)は、演算や入出力等を集中的に処理し、内部記憶装置 4 と共に、プログラムを実行する。出力装置 6 は、例えば表示装置とプリンタであり、記憶したボリュームデータとプログラムの実行結果を出力するようになっている。

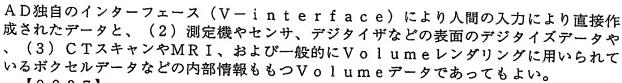
中央処理装置 5、内部記憶装置 4 及び外部記憶装置 3 は、共同して、後述するデータ変 換手段、関連付け手段、分割配置手段、稜線統合手段、状態チェック手段、簡略化手段セ ル割振手段、およびラベリング手段として機能する。

[0035]

外部から入力する外部データは、多面体を表すポリゴンデータ、有限要素法に用いる四面体又は六面体要素、3次元CAD又はCGツールに用いる曲面データ、或いはその他の立体の表面を部分的な平面や曲面で構成された情報で表現するデータである。

[0036]

外部データは、このようなデータ(S-CADデータと呼ぶ)のほかに、(1) V-C 出証特 2 0 0 4 - 3 0 7 6 3 9 4



[0037]

1. 序論

従来のB-rep. データ(境界表現データ)を扱っていたSolid CAD、またはSurface CAD(以下S-CADと総称する)のデータは、非常に小さなデータサイズで様々な形状を表現することが出来る一方で、面の境界位置での精度などにより、データの再利用性が大きく低下するなど、その運用に細心の注意を払わなければいけない[非特許文献 15] [非特許文献 16]。

また、CAEやCAMにおいてはそれら数値誤差に起因する処理の不安定さや収束計算による処理時間を嫌って、多くの場合三角形パッチやボクセルなどに変換して利用しているのが現状である。

また、特に集合演算などの幾何演算を高速化する目的で、八分木を用いたソリッドモデラ [非特許文献17] や八分木セルと多面体を対応させた、拡張八分木(Extended Octree)などの研究 [非特許文献18] などもあるが、本発明のようにセルより小さい構造を後流の解析や加工において抑制する目的で、位相を超えて簡略化したり、八分木において隣接セル間で階層差が有る場合も隙間なく2多様体条件を維持する仕組みは無い。

[0038]

本発明では、ボクセルないしは、八分木セル(Octant)などの階層化セルとセル内の三角形群で構成するボリュームCADのデータ構造であるKitta Cube [非特許文献1] [非特許文献2] [非特許文献3] を提示し、これにより、下流工程で利用する三角形パッチの精度やサイズのコントロールを行い、設計のみならず、解析や製造、内部構造も含めたリバースエンジニアリングに利用可能なデータ構造と、位相付き三角形パッチに対して基本的な操作で位相条件を保ちつつKitta Cube を構築する方法を提案する。

さらに、Kitta Cubee を利用すると、集合演算などがセル単位の局所的な演算処理のみで行うことが出来るため、B-rep. データを扱っているS-CADとするのは困難であった、お互いに接する形状同士の集合演算 [非特許文献 4] も容易に実現している。なお、本発明において、ボリュームデータとは、ボリュームCADのデータ構造であるKitta Cubee を意味する。

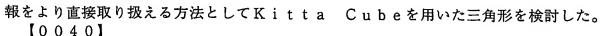
[0039]

2. 背景

形状表現の方法として、三角形パッチを利用する方法は、データ構造の簡便性や計算処理の簡便性・処理速度の点からCG、CAE、CAM、リバースエンジニアリングなどの幅広い分野で利用されている[非特許文献7][非特許文献12][非特許文献19]。その上で、CAEやCAMで利用する際の接触判定など局所的な演算を多用するケースでは、ボクセル等を利用して空間上に浮かぶ三角形を管理する方法も多く用いられている[非特許文献10][非特許文献20][非特許文献21]。

V-CADにおいては、八分木セルと各セルで管理される三角形パッチを形状表現に用いている [非特許文献 1] [非特許文献 2] [非特許文献 3]。さらに、三角形パッチ (以下 Kitta Cubeで管理される三角形を「切断三角形」とする)を構成する頂点の位置は、各セルの頂点または稜線上に限定し、稜線上の頂点数を高々 1 個に限定することで、データ構造と処理の簡略化を図っている。

このようなデータ構造により、三角形パッチの精度やサイズをコントロールすることが出来るメリットがある一方で、セルのサイズよりも小さい形状に対してどのように処理を行うか、が課題となっている。その解決手段の一つにMarching Cube (以下MC)法 [非特許文献19] があるが、幅広い表現力 [非特許文献1] とS-CADの情



- 3. 先行技術
- 3.1 V-CADのデータ構造

KaseらによるボリュームCAD [非特許文献1] などで提案されたV-CADデータはボクセルによる三角形パッチの管理を主眼に置いていた。データ構造は図3のようになっており、本発明の方法の目標もこのデータ構造である。

このデータ構造では、三角形パッチを管理するセルとしての境界セル、及び三角形パッチとは関連しない非境界セルの2種類があり、境界セルでは頂点毎、非境界セルではセルで1つの媒質値を保持している。

[0 0 4 1]

- 3. 2 V-CADの先行する方法とプログラム
 - V-CADのデータ生成方法は、以下のステップで行われている。
- (1) ステップ1 切断点の計算

モザイク化(Tessellation)した三角形パッチとセルの稜線との交点を計算をし、切断点を求める。その際に、セル稜上に複数の交点が求まった場合には、代表となる1点に統合する。

(2) ステップ2 ループの決定と切断三角形の設定

各セルの切断点の配置から、セル内での切断三角形の境界ループを、隣接するセルとの 位相関係を利用して順に決定し、幾何形状と比較して切断三角形を設定する。

(3) ステップ3 セルの内外判定

最初に非境界セルの内外判定を行い、続いて、非境界セルの内外判定を行う。非境界セルの内外判定は任意のセルに初期値を与えた上で、隣接する非境界セル同士が同じ媒質値を持つようにする。境界セルの内外判定は、非境界セルと共有している頂点に非境界セルの媒質値を設定し、それで求まらない頂点については、切断点を含まないセル稜線、ならびに切断三角形と交差しないセルの対角線を辿って既知の媒質値を付加してゆく。なお、切断点がセル頂点上に存在するケースでは、該当のセル内での媒質値が占める方位角が大きい方の媒質値を採用する。

[0042]

これらのステップ $1\sim3$ により、多彩な形状に対するKitta Cubeの作成が可能であり、低品質なS-CADのデータの入力に対しても適切な変換が可能である。その一方で、セルのサイズより小さい構造に対して適切な近似が困難であった。本発明の方法においてはこの点に対応する処理と、八分木(Octree)構造に対する取扱いの簡単な処理を検討した。

[0043]

そこで、本発明で紹介するように、位相付き三角形パッチに対して、位相を保持する簡略化およびその逆操作としてHoppe [非特許文献11] [非特許文献12] やShroeder [非特許文献7]、Renze [非特許文献8]、Hamman [非特許文献9]等によって提案された、稜線分割(Edge-Split)処理と稜線統合(Edge-Collapse)処理によって、セルに適合化する方法を開発した。また、後流のシミュレーションや加工にそのまま使えるように、セルサイズよりも小さな構造を近似的に表現する目的で、三角形パッチの二多様体性を保持しつつ、位相構造の修正(穴の作成・消滅/シェルの分離・統合)を行える方法を新たに開発した。

[0044]

三角形パッチの位相を変更する再メッシュ化(Remeshing)については、Ju [非特許文献 5] やShroeder [非特許文献 6] が提案しているが、Juの方法は、Hermiteデータを作成する必要があるという点、Shroederの方法は、オイラー演算のうちのリング(またはループ)の消滅により三角形の簡略化を進めるものであり、小さな穴の除去には対応していない、という点で、目的では直接使えない。

[0045]



本発明の方法の概要を「あらまし」に、それぞれのステップにおける詳細を 4.2-4. 4、本方法を利用した集合演算(Boolean)の概要を 4.5、さらに八分木(Octree)に拡張する際の変更点を 4.6 示す。

[0046]

4.1 あらましと中間データ

S-CADデータからV-CADデータを作成する途中で、中間データとして位相付き中間三角形(Intermediate-Triangle)を利用している。位相付き中間三角形は位相付き中間稜線(Intermediate-Edge)/位相付き中間頂点(Intermediate-Vertex)の階層構造のデータで構成され、位相付き中間頂点は、頂点が含まれるセルの索引データ(Index)と、頂点のタイプ(セル内(BODY)、セル面(FACE_YZ, FACE_ZX, FACE_XY,)、セル綾(EDGE_X, EDGE_Y, EDGE_Z,)頂点(VERTEX))を属性値として保持する。

[0047]

このデータ構造を利用して、セル面を含む無限平面と、位相付き中間稜線の交点を計算して、位相付き中間三角形を細分化し、セルの稜線に合わせて稜線統合を行うことで、位相付き中間三角形のセル適合化を行う。

本発明の方法のフローチャートを図4に示す。これらのステップの中で、処理の概要と一般的な処理のステップをここで解説する。この図のS-CAD Data、すなわち境界表現データは、ステップ1に先行した予め外部データ入力手段2によりコンピュータの外部記憶装置3又は内部記憶装置4に入力される。

[0048]

(1) ステップ1:モザイク化 (データ変換)

中央処理装置 5、内部記憶装置 4 及び外部記憶装置 3 が共同して、データ変換手段により、データ変換ステップを実施する。すなわちステップ 1 では、B-rep データをソリッド化(面の境界線のマージ)を行い、これを元に表面形状を位相付き三角形パッチに変換する。この時、元のB-rep データの精度が悪く、ソッリッド化が上手くいかないケースでは、位相付き三角形パッチへの変換時に上手く位相をつなぐことができず、三角形パッチに穴が空くケースが存在するが、これに対しては、指定した閾値以下の直径の隙間が空いている部分の多角形を三角形分割することで、穴埋めを行っている。

(2) ステップ2:セルマッピング(関連付け)

中央処理装置 5、内部記憶装置 4 及び外部記憶装置 3 が共同して、関連付け手段により、関連付けステップを実施する。すなわちステップ 2 では、セル面による切断点計算を高速化するために、あらかじめどのセルにどの三角形が含まれているかの関連付けを三角形に外接する座標軸に沿った直方体(Bounding Box)を用いて行う。

(3) ステップ3:交点の計算と綾線分割(分割配置)

中央処理装置5、内部記憶装置4及び外部記憶装置3が共同して、分割配置手段により、分割配置ステップを実施する。

(4) ステップ4: 稜線統合

中央処理装置5、内部記憶装置4及び外部記憶装置3が共同して、稜線統合手段により、稜線統合ステップを実施する。

[0049]

(5) 状態チェックステップ

中央処理装置 5、内部記憶装置 4 及び外部記憶装置 3 が共同して、状態チェック手段により、状態チェックステップを実施する。このステップでは、データ量と処理時間の双方を管理するため、Kitta Cubeでは稜線統合(エッジコラプス)の終了時に以下の項目を満たしているかを判定する。(稜ベースの点管理)

- a)セル体内、あるいはセル面上には三角形の頂点を持たない。
- b)セル稜上には三角形パッチの頂点は一つのみとする。

c)切断点統合によって位相が変わる現象が発生しない。

これらの条件を満たさない頂点が見つかった場合、その周辺の形状を4.4の方法によって近似処理し、セル内の三角形パッチで表現できる形状とする。

(6) ステップ5:簡略化(Simplify)

中央処理装置5、内部記憶装置4及び外部記憶装置3が共同して、簡略化手段により、簡略化ステップを実施する。

[0050]

(7) ステップ6:三角形のセル適合(セル割振)

(8) ステップ7:セルの内外判定 (ラベリング)

中央処理装置 5、内部記憶装置 4 及び外部記憶装置 3 が共同して、ラベリング手段により、ラベリングステップを実施する。すなわちステップ 7 では、セル同士の隣接関係などを利用して、セルの属性値を設定する。このステップ 7 では、[特許文献 4]の記載の方法を適用する。すなわち、各セルの各頂点を境界データで仕切られた複数の空間に区分する空間区分ステップ (D) を有する。この空間区分ステップ (D) は、境界データで仕切られた空間毎に異なる空間番号を全ての非境界セルに設定する非境界セル設定ステップ (D 1) と、境界セルの各頂点を境界データで仕切られない隣接する非境界セルの空間番号に設定する境界セル設定ステップ (D 2) とからなる。また、境界セル設定ステップ (D 2) において、境界データと一致する頂点を隣接する 2 つ非境界セルの空間番号のいずれかに設定する。さらに非境界セル設定ステップ (D 1) は、X, Y, Z 0 3 5 向に対して順に設定し、或いは再帰的な処理により、直方体セルの全てを順に走査する。

ステップ 7 でセルの属性値を設定したデータは V-CAD-Data(ボリュームデータ)として、外部記憶装置 3 および出力装置 6 に出力される。

[0051]

4.2 交点の計算と綾線分割(エッジスプリット)

空間上に浮かんだ位相付き三角形パッチをセル面で分割し、全ての三角形がセルの内部 及び境界上に配置される状態とすることを目的としている。

最初に、既存の位相付き中間頂点の初期化処理として、各頂点がいずれかの面上にあるか否かにより、BODY~VERTEXまでの属性値、ならびに、その座標値から含まれるセルの索引データを付加しておく。

その後、セルマッピング情報ならびに、位相付き中間三角形の位相情報を利用して、位相付き中間稜線とセル面を含む平面との交点計算を行い、その交点を新たな位相付き中間頂点として登録し、4.1に記述した、属性値ならびにその点が属するセルの索引データを順に付加する。

[0052]

4.3 稜線統合 (エッジコラプス)

このステップでは、[非特許文献 7] [非特許文献 8] [非特許文献 9] [非特許文献 11] [非特許文献 1 2] 等に示されるように、位相の変更を行わない稜線統合を行う。また、位相の保持の他に、三角形の頂点をセルの稜上、またはセル頂点に限定するために、稜線統合可能な条件として、以下の項目が付加される。

- (1) 体内点は任意の属性値の点に統合する。
- (2) 面上点は面上点、稜上点またはセル頂点に統合する。
- (3) 稜上点はそのまま残すか、稜上点又はセル頂点に統合する。
- (4) セル頂点はそのまま残すかセル頂点に統合する。
- (5)上記の条件で統合する際には、同一セル内の点にのみ統合する。 これらの条件を表1及び表2に示す。

【表1】

, l ₂	BODY	FACE	FACE	FACE	EDGE	EDGE	EDGE	
t ₁	BUDI		_zx	_XX	_X	_ Y	_z	VERTEX
BODY	1	0	0	0	0	0	0	0
FACE_YZ	1	2	0	. 0	0	0	0	0
FACE_ZX	1	0	3	0	0	0	0	0
FACE_XY	1	0	0	4	0	0	0	0
EDGE_X	1	0	3	4	5	0	0	0
EDGE_Y	1	2	0	4	0	6	0	0
EDGE_2	1	2	3	0	0	0	7	0
VERTEX	1	2	3	4	0	0	0	8

Intermediate Vertex のマージ条件(1)

[0053]

表の縦軸に属性値 t 1, 横軸に属性値 t 2を入れて得られた値をフラグとする。以下の表にある条件を満足する場合, 属性値 t 2を属性値 t 1へ向かって統合する.

【表 2 】

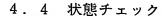
flag	collapse 可能以条件
0	不可
1	無条件に可
2	x1 == x2
3	y1 = y2
4	z1 == 22
5	y1 == y2 かつ z1 == z2
6	zi == z2 かつ x1 == x2
7	x1 = x2 かつ y1 = y2
8	x1 = x2 かつ y1 = y2 かつ z1 = z2

Intermediate Vertex のマージ条件(2)

[0054]

上記の統合可能な条件に該当する隣接位相付き中間頂点が複数存在するケースでは、[非特許文献14]等で記述されているQuadric Error Metric (QE M)の値によって、体積変化が少ない順に優先順位を設定し、元の幾何形状に近い形に稜線統合がなされるようにしている。

[0055]



稜線統合の結果、減少した三角形群が、以下の条件を満たしているかどうかを確認する

- (1) 面上点/体内点が残っていない。
- (2) 索引データと属性値が同一の点が残っていない。

これらの条件を更に詳細に分析すると、以下の条件が存在する。

- (a) セル内で独立した多面体/三角形パッチ(図5)
- (b) 隣接セル同士で、面上点を含んだ3点またはそれ以上で三角形パッチがつながっているケース(図6)
- (c) 隣接セル同士で、同一稜上の点を含んだ3点またはそれ以上の点で三角形パッチがつながっているケース(図7)
- (d)(c)以外のケースで同一のセル稜上に2点以上の位相付き中間頂点が残っているケース

[0056]

更に(d)のケースについては、個々の位相付き中間頂点につながる三角形パッチの状態によって、3つのパターンに分割でき、それぞれの状態に応じた処理を行うことで、稜上の点を1 点ずつ消去していき、最後に残る(d3)のケースについては、2つの三角形群を一組として、稜上の位相付き中間頂点を消去する。その結果として、稜上の位相付き中間頂点が0 点または1 点となるまで処理を続ける。

[0057]

- (d1) 該当の位相付き中間頂点が三角形パッチの境界になっているケース (図8)
- (d2) 該当の位相付き中間頂点は三角形の内部点となっていて、その位置で折れ曲がっているケース(図9)
- (d3) 該当の位相付き中間頂点は三角形パッチの内部点であり、その稜を横断しているケース(図10)

それぞれのケースに応じて、簡略化のステップでの処理を分岐する。

[0058]

4.5 簡略化

形状の近似については、以下の5種類の操作とその組み合わせで網羅している。

(1) セル内で独立した多面体/三角形パッチの削除

同一の索引データを持つ位相付き中間頂点による三角形が多面体(Hoppeの規則に従うと基本的に四面体となるが、面上点から他の面上の点への統合が出来ないことから本方法においては他の多面体も考えられる)を構成しているものを、三角形の辺が全てセル内の三角形で共有されていることから検索する。

また、多角形が単独で浮いているものについては、どの辺も他のセルの三角形と共有していない三角形群を見つけることで、検索する。

こうして見つかった多面体または多角形に属する全ての三角形、位相付き中間頂点を削除する。

[0059]

(2)細い筒/穴形状の分割

図6や図7に示すような細い筒型形状や穴形状があるケースでは、表1,表2に示す条件で稜線統合しようとすると、Hoppeの条件に反して位相構造が変わってしまう状況が発生する。

このようなケースが発生した時に、稜線統合しようとして失敗した2点とそれに隣接する任意の1点で構成される3点(すなわち、図では面上の3点であるが、すべてセル稜上の点となるケースもある)で構成される三角形を境に形状を分割し、両側の開いた3辺をそれぞれの三角形で塞ぐ。このとき、分割した三角形の頂点は複製して別々の要素として扱う。

[0060]

(3) 微小距離離れた点で強制的に稜線分割 (エッジスプリット)

図13~図15に示すような、セル稜線上に複数の頂点があるケースに対応する前処理として行う。対象とする位相付き中間頂点に接続している三角形の辺をリストアップし、その微小距離離れた位置に位相付き中間頂点を作成して、この点で稜線分割を行う。

[0061]

- (4) 2枚の板に穴を開け、筒状に繋げる。
- (3)の処理に引きつづいて行うことを前提とする。したがって、対象とするセル稜上の2点は、既に近傍の点で稜線分割がされているものとする。

対象とするセル稜上にある2点とその点を利用している三角形を削除する。これにより、セル稜の周囲に小さな穴が発生する。

続いて、2枚の穴の間に筒状の三角形パッチを発生させる。その際には各セル毎に処理 を進めることで、自己干渉の無い三角形パッチを構成する。(図15)

[0062]

(5) 属性値の変更

各種の近似処理を行った後、再度稜線統合を行うために、セル稜上やセル面上にある点を面上点や体内点に変更する。その際、面上点に変更するケースでは、次のステップで統合される方向(隣接している頂点)の索引データを見て面のIDと索引データを設定する

[0063]

以下に、状態チェックの項に対応して、それぞれの処理を記述する。

(a)独立した多面体/三角形パッチ

. 処理 (1)

:図11

(b) 隣接セル同士の接続

処理(2)の後(5)

:図12

(c) 隣接セル同士の接続 (2)

処理(2)の後(5)

(d1) 三角形パッチ境界

処理(3)の後(5)

:図13

(d2) 三角形パッチの折れ

処理(3)の後(5)

:図15

(d3)三角形パッチの通過

処理(3)の後(4)

:図16

これらの処理を行った後、面上点/体内点が残っている、あるいは面上点や体内点を追加する処理を実行している場合には、稜線統合の処理に戻る。

[0064]

4.6 集合演算(Boolean)

本方法を利用することにより、セルと位相付き三角形パッチを準備すれば、自由にセル内面の構成が可能になった。また、境界となる三角形をセルで管理しているため、集合演算処理などの形状演算についても、Kela[非特許文献17]も指摘しているように1セル毎、あるいは1隣接近傍のみを参照するだけの局所的な演算を繰り返すだけで、処理が可能になっている。

[0065]

さらに、例えば、以下のステップで集合演算演算が可能であり、NURBS曲面を利用したS-CADの集合演算よりもはるかに頑健な計算が可能である。

(1) ステップ1: 非境界セル同士の演算

ターゲットとする媒質を含んでいるか否かで判断できる。通常のボクセルのBoolea n と同じ処理である。

[0066]

(2)ステップ2:非境界セル対境界セルの演算

演算の種類、どちらのセルが境界セルとなっているかにより、処理は分岐するが、どちらかのセルの情報がそのまま、あるいは境界面を反転するのみで引き継がれることになる

。対応表を表3に示す。表中のBaseとは、Boolean演算の基準側のセルを指し、Toolとは付け足す、或いは引き算するセルを示す。(実際には、BaseとToolの差異はSubtractionの時のみ関係する。この場合はObject=Base-Toolと考える)また、処理欄の文字について、Inside:目標とする形状の内側、Outside:目標とする形状の外側、Boundary:目標とする形状の境界であり、BaseまたはToolのいずれか、境界セルの情報をそのまま引き継ぐ。また、(Negative)とは、境界セルのセル内面を反転して引き継ぐことを示す。【表3】

	Base	Tool	処理
Union	Boundary	Inside	Inside
	Boundary	Outside	Boundary
	Inside	Boundary	Inside
	Outside	Boundary	Boundary
Subtraction	Boundary	Inside	Outside
	Boundary	Outside	Boundary
	Inside	Boundary	Boundary (Negative)
	Outside	Boundary	Outside
Intersection	Boundary	Inside	Boundary
	Boundary	Outside	Outside
	Inside	Boundary	Boundary
	Outside	Boundary	Outside

Boolean Operation(1)

このように処理した情報から、境界の三角形を引き継いだ情報を順に接続してゆく。 【0067】

(3) ステップ3 境界セル対境界セル

ここでは、同じセル領域で三角形同士が交差/共存/重複している状態になっている。 これを目標とする形状に編集するために、以下の処理を行う。

- (S1) 三角形同士の交差計算を行い、三角形パッチの交線部分でそれぞれの三角形が 分割されている状態になるように稜線分割を行う。
- (S2) 双方の三角形のうち、不要な領域にあるものを削除する。 (表4) 【表4】

	削除す	る点・三角形
	Base	Tool
Union	Inside Tool	Inside Base
Subtraction	Inside Tool	Outside Base
Intersection	Outside Tool	Outside Tool

Boolean Operation (2)

[0068]

- (S3) 三角形同士をマージする。その際、Subtraction演算のTool側 セルの境界面は表裏反転してマージする。
- (S4) 三角形同士が同一平面上に存在しているケースでは、その三角形の表裏方向により、次のように処理を行う。
- (a) 同方向:一致している2枚の面の片方を残す
- (b) 反対方向:一致している2枚の面を両方削除する
- (S5) マージした三角形パッチを、順に位相付き三角形パッチに連結してゆく。
- (4) ステップ4

このように接続した三角形を元に、改めて稜線統合処理以下を行うことで、集合演算が 終了する。

[0069]

4.7 八分木への拡張

ここまで、均質な直方体セルを前提に検討を進めてきたが、八分木化した場合にも若干 の変更点を加えることにより、簡単に同様の処理でセルの適合化が可能である。

[0070]

変更点を以下に記す

- (1) 隣接する境界セル間で階層差が存在する場合、サイズの大きい側のセルを"つなぎセル"とし、下記の条件を緩和する
 - ・共有面上には面上点を許容する
 - ・共有する稜線上には2個以上の切断点を許容する。(図16)
- (2) 稜線分割は最も細かいセルに合わせて切断平面群を準備し、各面をセル面として 利用するセルの有無によって、実際の交点計算の是非を決定する。
- (3) 稜線統合時には、該当位置でのセルのサイズにより、改めて位相付き中間頂点の Typeを振りなおす。このとき、索引データは変更する必要がない。
- (4) セルの内外判定の際に、セル稜でつながった頂点同士でのセルの内外判定が出来ない場合、対対角/面対角となる頂点がつなぎセルにおいては単一階層セルにくらべ、より多く存在するため、隣接関係の検索を変更する。

上記の変更により、V-CADデータの階層化セルへの対応を実現している。

[0071]

5. 結果

これらの処理を行って作成されたV-CADデータを図17,図18に添付する。

図17は実際の工業製品の形状(自動車のバンパーの金型部品)を表示する。セルのサイズよりも細い穴形状がある部分を抜きすと、下段左図の様に、4.5で記述した簡略化また、この穴をKitta Cubeで表現するためには、セルのサイズを一段階小さくする(下段右図)も可能であるが、この場合のデータ量の増大を考え、下段中図のように、必要なセルだけを階層化することで、データサイズを抑えながら必要とする形状表現を可能としている。なお、これらの形状表現間の変換/逆変換も可能である。

[0072]

また、集合演算の結果についても、簡単な形状同士の演算結果を、図18に記載する。ここでは、内接する2つの直方体同士のSubtractionを計算しているが、2つの形状が接する状態での集合演算は、現在のS-CADでは失敗することが少なくない。そこで、各国のCADデータ作成の標準(ProductDesignQuality)では、"モデリングの小技として"形状は必ず明確に交差した状態で集合演算するように推奨されている。これに対して、KittaCubeを採用したことにより、形状が離散化されていること、セルで管理されていることから、接している形状同士の集合演算も容易に実現している。

【図面の簡単な説明】

[0073]

【図1】 [特許文献1] の「形状と物性を統合した実体データの記憶方法」の模式図 出証特2004-3076394

である。

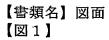
- 【図2】本発明の方法を実行するための装置構成図である。
- 【図3】ボリュームデータのデータ構造図である。
- 【図4】本発明の方法のフロー図である。
- 【図5】孤立多面体の模式図である。
- 【図6】面上点連結の模式図である。
- 【図7】同一綾上連結の模式図である。
- 【図8】境界点の模式図である。
- 【図9】折れ形状の模式図である。
- 【図10】貫通形状の模式図である。
- 【図11】孤立した多面体(三角形パッチ)の処理の模式図である。
- 【図12】面上点等による連結パッチ処理の模式図である。
- 【図13】一綾複数切断点の境界点処理の模式図である。
- 【図14】一綾複数切断点の折れ点処理の模式図である。
- 【図15】一綾複数切断点の2枚の貫通面処理の模式図である。
- 【図16】面上切断点の模式図である。
- 【図17】実際の工業製品の形状(自動車のバンパーの金型部品)を表示する図である。
- 【図18】簡単な形状同士の集合演算の結果を示す図である。

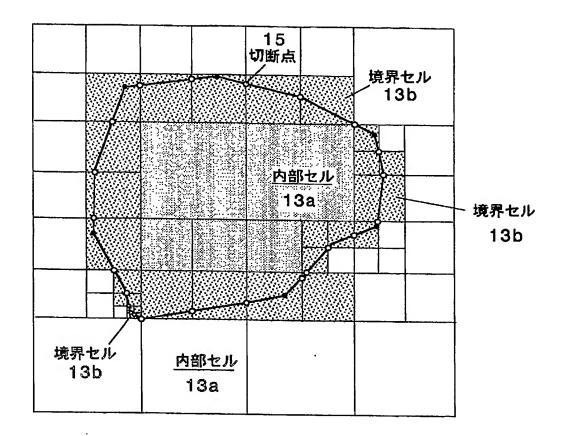
【符号の説明】

[0074]

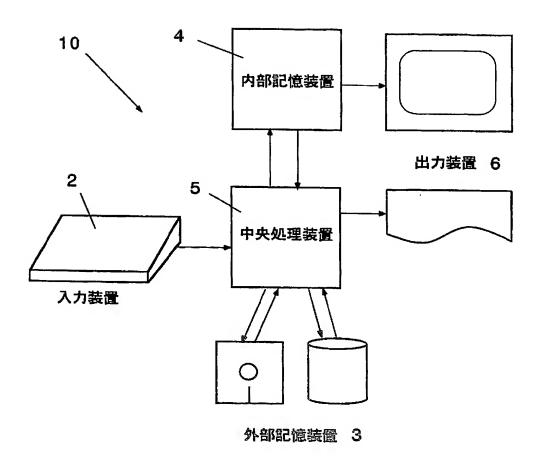
- 2 外部データ入力手段、3 外部記憶装置、
- 4 内部記憶装置、5 中央処理装置、6 出力装置、
- 10 装置、13a 内部セル、13b 境界セル、15 切断点



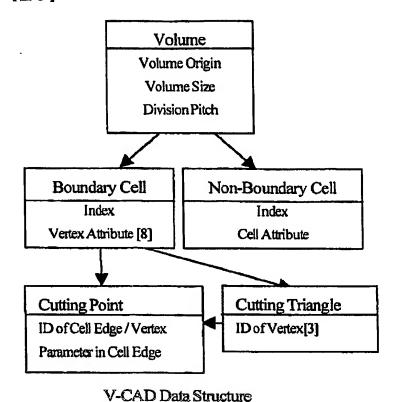




【図2】

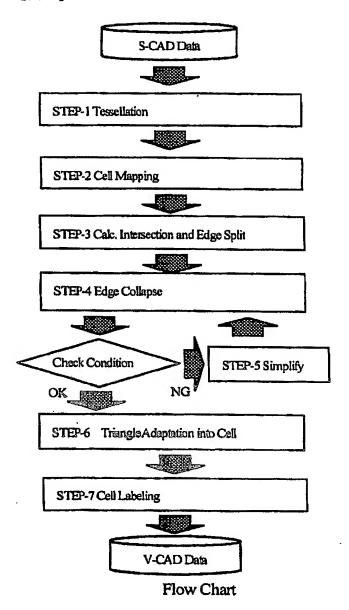


【図3】

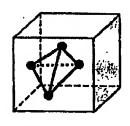


出証特2004-3076394



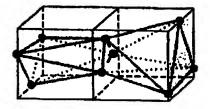


【図5】



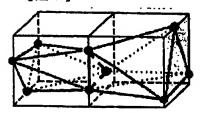
孤立多面体





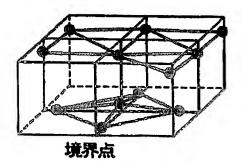
面上点連結

【図7】

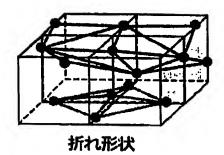


同一稜上連結

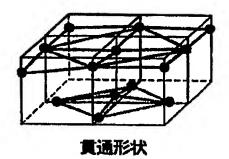
【図8】



【図9】

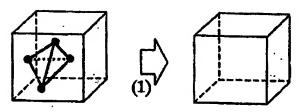


【図10】



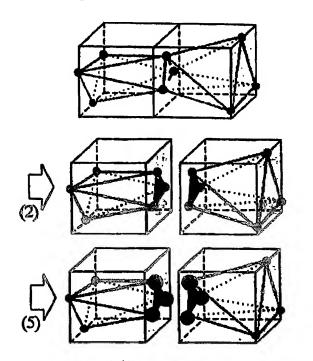


【図11】



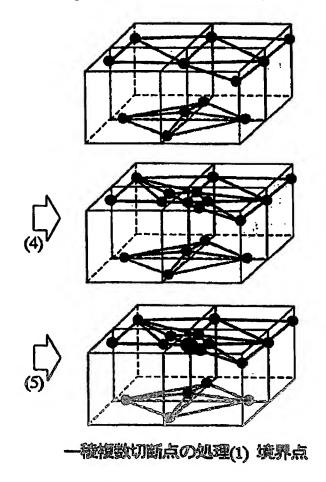
孤立した多面体(三角形パッチ)の処理

【図12】

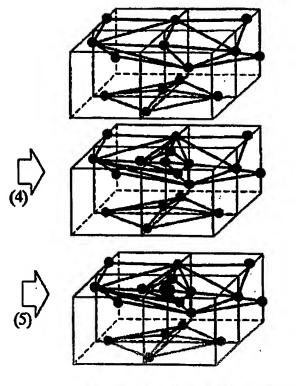


面上点等による連結パッチの処理



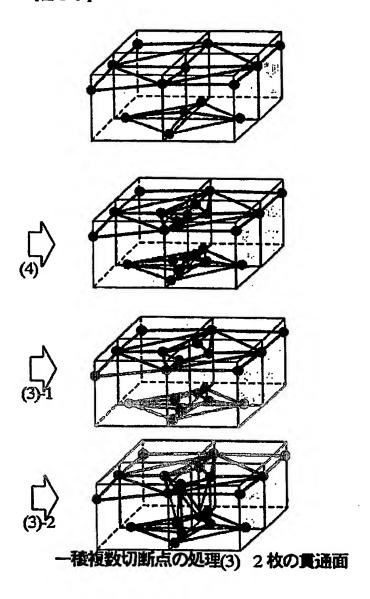




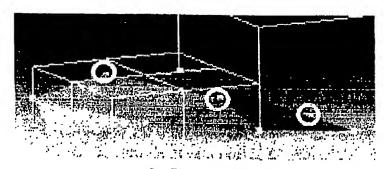


一種複数切断点の処理(2) 折れ点

【図15】



【図16】



On Face Cutting Points

【図17】

Color Plate

Molding Part

Up Left

: B-rep Data

Up Right

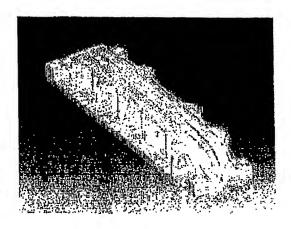
: Volume Data(32x128x32)

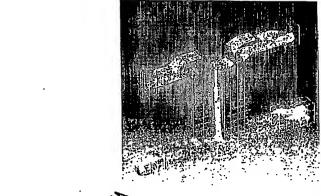
Down Left : Voxel(32x128x32)

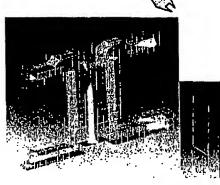
Down Center : Octree

Down Right : Voxel (64x256x64)





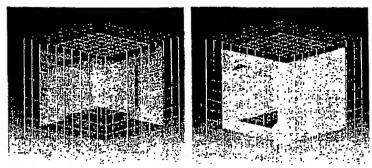








【図18】



Boolean Operation for Sticking two Item

Left : Original

Right : Subtraction

(Yellow - Blue)



【要約】

【課題】 ボリュームCADにおいて、入力形状の三角形パッチの位相情報をそのまま使用し、かつ必要に応じて形状の簡略化を行うことができる、境界表現データからボリュームデータを生成する方法及びそのプログラムを提供する。

【解決手段】 外部データ入力手段により対象物の境界表現データをコンピュータに入力し、データ変換手段により境界表現データを位相付き三角形パッチに変換し、関連付け手段により空間を境界平面が直交する直方体セルに分割しかつどのセルにどの三角形が含まれているかの関連付けを行い、分割配置手段により空間上に浮かんだ位相付き三角形パッチをセル面で分割し、全ての三角形がセルの内部及び境界上に配置される状態とし、稜線統合手段により位相の変更を行わない稜線統合を行い、セル割振手段により頂点の索引データを参考に、各三角形とその頂点をセルに割り振り、ラベリング手段により各セルの属性値を設定する。

【選択図】 図4

【書類名】 出願人名義変更届(一般承継)

 【提出日】
 平成15年12月 1日

 【あて先】
 特許庁長官殿

【事件の表示】

【出願番号】 特願2003-275055

【承継人】

【識別番号】 503359821

【住所又は居所】 埼玉県和光市広沢2番1号 【氏名又は名称】 独立行政法人理化学研究所

【承継人代理人】

【識別番号】 100075812

【弁理士】

【氏名又は名称】 吉武 賢次

【提出物件の目録】

【物件名】 権利の承継を証明する書面 1

【援用の表示】 平成15年11月20日提出の特許第1575167号外98件

にかかる一般承継による特許権の移転登録申請書

【物件名】 登記簿謄本 1

【援用の表示】 平成15年11月20日提出の特許第1575167号外98件

にかかる一般承継による特許権の移転登録申請書

【物件名】 委任状 1

【物件名】

委任状

【添付書類】 ② 5

委 任 状



私は、

識別番号 100075812 弁理士 吉 武 賢 次 氏を代理人と定めて下記事項を委任する。

- 9541 1. 別紙目録に記載の特許出願に関する出願人名義変更届をする件
- 2. 上記各項の手線を処理するため復代理人を選任及び解任する件

以上

平成 /5年 // 月 / 9日

住所又は居所 埼玉県和光市広沢2番1 近 氏名又は名称 独立行政法人 理化学研究

代表者 理事長野依良

目録(1)

	At Entro O O O O P P A P		
1.	特願昭63-235737	Б1.	特願平07-327372
2.	特願平05-044143	52.	特願平08-000652
3.	特願平05-127257	53.	特願平08-026368
4.	特願平05-127258	54.	特願平08-030850
5.	特願平05-213675	55.	特顯平08-041279
6.	特願平05-306164	56.	
7.	特願平05-328611		特願平08-045903
		57.	特顯平08-051604
8.	特願平05-336746	58.	特願平08-065715
9.	特願平06-035100	59.	特願平08-070071
10.	特願平06-061792	60.	特願平08-105667
11.	特願平06-061793	61.	特願平08-107784
12.	特顯平06-069150	62.	特願平08-116473
13.	特願平06-097098	63.	特願平08-123475
14.	特願平06-111624	64.	特願平08-127005
15.	特顯平06-121100	65.	特顯平08-131746
16.	特顯平06-145908	66.	特願平08-132846
17.	特願平06-158670		1749年700-13204 6
18.	特願平06-158671	67.	特顯平08-132854
		68.	特願平08-142676
19.	特願平06-165751	69.	特顯平08-158078
20.	特願平06-165752	70.	特顯平08-167401
21.	特顯平06-181857	71.	特願平08-196331
22.	特顯平06-235742	72.	特願平08-197050
23.	特顯平06-238603	73,	特願平08-197051
24.	特顯平06-244764	74.	特願平08-211946
25.	符顯平06-248486	75.	特顯平08-216506
26.	符願平06-252942	76.	特願平08-216508
27.	特願平06-268723	77.	特顯平08-222352
28.	特顯平06-293933	78.	特顯平08-231066
29.	特顯平06-301372	79.	
30.	特顧平06-323795	80.	特顯平08-233442
31.	特顯平06-324490		特顯平08-236685
32.		81.	特顯平08-251410
33.	特顯平06-507966(环股2002-124		特願平08-262051
	特願平07-007185	83.	特願平08-302896
34.	特願平07-069255	84.	特願平08-308335
35.	特願平07-082880	85.	特顯平08-308336
36.	特顧平07-083142	86.	特顯平08-311467
37.	特願平07-117933	87.	特願平08-315093
38.	特願平07-133487	88.	特顯平08-317622
39.	特願平07-205141	89.	特願平08-320241
40.	特願平07-214659	90.	特願平08-606395
41.	特願平07-217276	91.	特願平09-002295
42.	特願平07-236185	92.	特願平0.9-010802
43.	特願平07-240684	93.	特顯平0.9-019968
44.	特願平07-249244		
45.		94.	特顯平09-019969
	特願平07-259922	95.	特願平09-019971
46.	特願平07-282716	96.	特願平09-024890
47.	特願平07-302793	97.	特願平09-028982
48.	特願平07-306004	98.	特願平09-046824
49.	特顧平07-311711	99.	特顧平09-049254
50.	特願平07-311715	100.	

目録(2)

101.	特願平09-054595	151.	特願平10-045434
102.	特顯平09-056654	152.	特願平10-049494
103.	特願平09-057342	153.	特願平10-049499
104.	特願平09-058774	154.	特願平10-051489
105.	特願平09-067611	155.	特願平10-051489
106.	特願平09-074394	156.	特願平10-051490
107.	特顯平09-080480	157.	特顯平10-051491
108.	特願平09-082965	158.	特願平10-051492
109.	特顯平09-091523		特願平10-051493
110.	特願平09-091591		特願平10-060740
111.	特願平09-091694	161.	特顯平10-061895
112.	特願平09-096988		特願平10-076139
113.	特願平09-099061	163.	特願平10-078139
114.	特願平09-099109		特願平10-085207
115.	特顯平09-104093	165.	特顯平10-103083
116.	特願平09-119730		特願平10-103083
117.	特願平09-129068	167.	特願平10-103115
118.	特願平09-134525	168.	特願平10-103671
119.	特願平09-147984	169.	特顯平10-104093
120.	特願平09-155364	170.	特願平10-116378
121.	符願平09-159963		特願平10-121456
122.	特顯平09-163630		特願平10-127520
123.	特願平09-163631		特願平10-136198
124.	待願平09-171924	174.	待顧平10-149603
125.	特願平09-175896	175.	特願平10-150494
128.	特願平09-180423	176.	待願平10-151245
127.	特願平09-189436	177.	特願平10-155838
128.	特願平09-198201	178.	待願平10-155841
129.	特願平09-208866	179.	特願平10-156104
130.	特顯平09-221067	180.	特願平10-156108
131. 132.	特願平09-228345	181.	特願平10-198313
133.	特願平09-230870	182.	符願平10-200280
134.	特願平09-253740	183.	特願平10-217132
135.	特顯平09-256795 特顯平09-271782	184.	特願平10-217180
136.	特顯平09-291995	185.	特願平10-222837
137.	特願平09-297084	186.	特願平10-227939
138.	特顯平09-307627	187.	特願平10-229591
139.	特顯平09-308597	188.	特願平10-232520
140.	特願平09-309848	189.	特願平10-232590
141.		190.	特願平10-236009
142.	特顯平09-327609	191.	特願平10-237485
143.	特願平09-328742	192.	特願平10-238144
144.	特願平09-360327	193.	特顯平10-245293
145.	特願平10-002030	194.	特額平10-250598
146.	特願平10-010471	195.	符願平1·0−250811
147.	特願平10-014152	196.	特願平10-252128
148.	特願平10-015690	197.	特願平10-260347
149.	特願平10-024892	198.	特願平10-260416
150.	特願平10-043335	199. 4	特願平10-268791
		200.	特顯平10-269859

目録(3)

201.	特願平10-272529	251. 特願平11-136137
202.	特願平10-280351	252. 特顯平11-135482
203.	特願平10-308533	253. 特顯平11-143429
204.	特願平10-309765	254. 特顯平11-144005
205.	特願平10-311673	255. 特願平11-147097
206.	特願平10-311674	256. 特願平11-151099
207.	特願平10-311675	257. 特願平11-166247
208.	特願平10-314856	258. 特顯平11-173839
209.	特願平10-315751	259. 特顯平11-179278
210.	特願平10-338896	260. 特顯平11-179278
211.	特願平10-338897	261. 特顯平11-193235
212.	特願平10-338898	262. 特願平11-193235
213.	特願平10-338899	263. 特顯平11-224269
214.	特願平10-352428	
215.	特願平10-354665	264. 特願平11-225832 265. 特願平11-225839
216.	特願平10-363297	266. 特顯平11-226839
217.	特願平10-363329	267. 特願平11-234800
218.	特願平10-506788	268. 特顯平11-234800
219.	特顯平10-532832	269. 特願平11-240910
220.	特願平10-535583	270. 特願平11-240910
221.	特願平11-0081B3	270. 特願平11-241737 271. 特願平11-242438
222.	特願平11-013380	272. 特額平11-242490
223.	待願平11-015178	273. 特願平11-253851
224.	特願平11-031724	274. 特願平11-260947
225.	特顯平11-035776·	275. 特顯平11-277759
226.	符刷平11-046372	276. 特顯平11-27799
227.	特願平11-055835	277. 特願平11-279324
228.	符願平11-055867	278. 特願平11-281632
229.	特願平11-055930	279. 特願平11-303976
230.	特願平11-056957	280. 特願平11-309616
231.	特願平11-057381	281. 特顯平11-315036
232.	特願平11-057749	282. 特願平11-321282
233.	特願平11-058103	283. 特願平11-336079
234.	特願平11-061079	284. 特願平11-346467
235.	特願平11-061080	285. 特顧平11-354563
236.	特願平11-064193	286. 特願平11-360274
237.	特願平11-064372	287. 特顯平11-365899
238.	特願平11-064506	288. 特願平11-373483
239.	特願平11-065136	289. 特願平11-510791
240.	特願平11-074385	290. 特顯平11-515324
241.	特願平11-081225	291. 特顧2000-001783
242.	特顧平11-090383	292. 特願2000-005221
243.	特願平11-091875	293. 特願2000-009363
244.	特顯平11-103231	294. 特顯2000-010516
245.	特願平11-104509	295. 特顧2000-011147
246.	特願平11-106920	
247.	特願平11-124187	
248.	特願平11-130771	
249.	特願平11-130814	
250.	特願平11-130815	
	100011 T TOO 1 D	300. 特顧2000-018612

目録(4)

301.	特願2000-019195	351. 特願2000-141763
302.	特願2000-019528	352. 特願2000-148843
303.	特顯2000-020067	353. 特願2000-152455
304.	特願2000-030321	354. 特願2000-152469
305.	特願2000-034109	355. 特顧2000-154484
306.	特願2000-039082	356. 特顯2000-161895
307.	特願2000-040355	357. 特願2000-163122
308.	特願2000-041927	358. 特願2000-164584
309.	特願2000-041929	359. 特願2000-179723
310.	特願2000-045318	360. 特願2000-181281
311.	特願2000-045855	361. 特願2000-181281
312.	特顧2000-051488	362. 特願2000-184259
313.	特願2000-051650	363. 特顧2000-184295
314.	特願2000-052040	
315.	特願2000-053707	
316.	特願2000-054949	102334
317.	特願2000-056093	366. 特願2000-193817 367. 特願2000-195384
318.	特顧2000-056879	368. 特顧2000-196991
319.	特願2000-057564	369. 特顧2000-196991
320.	特願2000-057565	369. 特願2000-197022 370. 特願2000-202801
321.	特顧2000-057566	371. 特願2000-216457
322.	特願2000-058133	372. 待顧2000-218457
323.	特願2000-058282	373. 特顯2000-224970
324.	符顧2000-062316	374. 特顯2000-225486
325.	特願2000-064142	375. 镜顧2000-225864
326.	符願2000-064209	376. 特顯2000-225978
327.	符願2000-071119	377. 铃鲷2000-226361
328.	特顯2000-076122	378. 特顯2000-228191
329.	特顧2000-085874	379. 特願2000-230551
330.	特顧2000-089078	380. 特願2000-237165
331.	特顧2000-092693	381. 特願2000-237166
332.	待顧2000-100395	382. 特願2000-237533
333.	特願2000-105139	383. 特願2000-246309
334.	特願2000-105917	384. 特願2000-248331
335.	特願2000-107160	385. 特顯2000-249232
336.	特願2000-108409	386. 特顯2000-256149
337.	特願2000-109638	387. 特顯2000-257080
338.	特願2000-109954	388. 特顧2000-257083
339.	特願2000-118361	389. 特顧2000-260030
340.	特願2000-120874	390. 特顧2000-261233
341.	特願2000-123634	391. 特顧2000-264743
342.	特願2000-128431	392. 特顧2000-265344
343.	特願2000-131049	393. 特願2000-278502
344.	特願2000-131050	394. 特顯2000-279557
345.	特願2000-131745	395. 特願2000-292422
346.	特願2000-134427	396. 特願2000-292832
347.	特願2000-136551	397. 特願2000-299812
348.	特願2000-136572	398. 特願2000-307464
349.	特願2000-138977	399. 特願2000-308248
350.	特願2000-141566	400. 特願2000-309581

目録(5)

401.	特願2000-319775	451. 特願2001-071435
402.	特願2000-322056	1444 - 0 - 0 1 4 4 0 0
403.	特願2000-333311	452. 特願2001-072650
404.	特願2000-334686	453. 特願2001-072668
405.	特顧2000-334969	454. 特願2001-072963
406.	特願2000-344912	455. 特願2001-073028
407.	特願2000-3473912	456. 特願2001-074964
408.	特顯2000-347398	457. 特題2001-074965
409.		458. 特顧2001-077257
410.	特願2000-358121	459. 特顧2001-078671
411.	特願2000-368566	460. 特願2001-084173
412.	特願2000-374626	461. 特願2001-089541
413.	特願2000-375090	462. 特顧2001-091911
413. 414.	特願2000-378421	463. 特願2001-092337
414.	特願2000-378942	464. 特願2001-116171
	特願2000-378950	465. 特願2001-124294
416.	特願2000-384771	466. 特願2001-124452
417.	特願2000-387016	467. 特顧2001-127575
418.	特顯2000-394815	468. 特願2001-127578
419.	特願2000-396445	469. 特願2001-135357
420.	特願2000-399940	470. 特願2001-137087
421. 422.	特願2000-400336	471. 特願2001-138103
422. 423.	特願2000-401110	472. 特願2001-142583
424.	特願2000-401245	473. 特顧2001-147081
	特顯2000-401258	474. 特顧2001-152364
425. 426.	特願2000-503838	475. 特顧2001-152379
420. 427.	特願2000-571733	476. 特願2001-153447
428.	特願2000-571943	477. 特顯2001-155572
429.	特顯2000-602588	478. 特顯2001-163740
430.	特願2000-602900	479. 特願2001-164819
431.	特顯2000-618709	480. 特願2001-164997
432.	特額2001-003476	481. 特願2001-165133
433.	特顧2001-005615 特顧2001-007979	482. 特願2001-167910
433. 434.	特願2001-007979	483. 特願2001-168784
435.	特顧2001-016626 特顧2001-025030	484. 特願2001-171705
436.		485. 特願2001-173331
437.	特願2001-037141 特願2001-037147	486. 特願2001-174421
438.	特願2001-037147 特願2001-042501	487. 特顧2001-174553
439.	特願2001-042801	488. 特願2001-175898
440.	特願2001-044933	489. 特願2001-178169
441,		490. 特顧2001-179858
442.	特願2001-050845	491. 特顧2001-180552
443.	特願2001-053550	492. 特顯2001-180554
444.	特願2001-054717	493. 特願2001-187735
445.	特願2001-059115	494. 特願2001-197185
445. 446.	特願2001-059892	495. 特願2001-197897
	特願2001-060848	496. 特願2001-200854
447.	特願2001-062703	497. 特願2001-201356
448.	特願2001-065799	498. 特願2001-202971
449.	特願2001-065917	499. 特顧2001-203089
450.	特願2001-068285	500. 特願2001-206505

目録(6)

501.	特願2001-206522	551. 特願2001-325367
502.	特願2001-206523	552. 特願2001-326872
503.	特願2001-209305	553. 特願2001-327853
504.	特願2001-212947	554. 特願2001—329023
505.	特願2001-216505	
506.	特願2001-220219	
507.	特願2001-226176	
508.	特顧2001-228287	
509.	特顧2001-228374	
510.	特顧2001-235412	
511.	特顧2001-235747	
512.	特顧2001-238951	
513.	特顧2001-241023	
514.	特願2001-243930	
515.	特願2001-246642	1444 - 6 2 2 0 0 2 1 0 3
516.	特願2001-249976	
517.	特願2001-254377	
518.	特願2001-25437B	
519.	特願2001-255589	
520.	特願2001-256576	
521.	特願2001-257188	
522.	特願2001-261158	
523.	特願2001-266004	
524.	待願2001-266069	
525.	待願2001-266454	574. 特顯2001-382539 575. 特顯2001-382599
526.	待願2001-267194	576. 特顯2001—382599
527.	待顧2001-267379	577. 待顾2001—385512
528.	特願2001-267863	576. 特願2001—385512
529.	特願2001-272977	579. 特願2001—385538
530.	特願2001-273964	580. 特顧2001-388116
531.	特願2001-276053	581. 特願2001-390122
532.	特顧2001-279406	582. 特顧2001-392087
533.	特願2001-280319	583. 特顧2001-392088
534.	特顧2001-285145	584. 特願2001-395196
535.	特顯2001-291059	585. 特願2001-396120
536.	特願2001-292223	586. 特願2001-397762
537.	特顧2001-292224	587. 特願2001-397998
538.	特顧2001-293000	588. 特願2001-401139
539.	特顧2001-293054	589. 特願2001-515803
540.	特顧2001-293936	590. 特顧2001-523852
541.	特顯2001-294013	591. 特顧2001-557672
542.	特顧2001-298140	592. 特顧2002-000993
543.	特顯2001-298402	593. 特顧2002-005746
544.	特願2001-307340	594. 特顯2002-010344
545.	特願2001-309501	595. 特願2002-011558
546.	特願2001-309508	596. 特額2002-019752
547.	特願2001-309984	597. 特願2002-020329
548.	特顧2001-310554	598. 特顧2002-022499
549.	特顧2001-313430	599. 特顧2002-028046
550.	特願2001-319360	600. 特顯2002-028109
		13 1 2 2 4 4 1 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4

目録(7)

601.	特顧2002-040151	651. 特顧2002-162157
602.	特顧2002-042829	652. 特顧2002-162211
603.	特顯2002-044340	653. 特顧2002-162365
604.	特顯2002-044640	654. 特顧2002-167759
605.	特願2002-046188	655. 特願2002-170068
606.	特願2002-047799	656. 特顧2002-170902
607.	特願2002-053190	657. 特顧2002-176435
608.	特願2002-053575	658. 特願2002-176583
609.	特願2002-055272	659. 特願2002-183722
610.	特願2002-057253	660. 特願2002-185966
611.	特願2002-057565	661. 特願2002-187362
612.	特顯2002-057935	662. 特願2002-187957
613.	特願2002-057963	663. 特顧2002-188281
614.	特願2002-066249	664. 特願2002-189265
615.	特顯2002-070624	665. 特顯2002-194627
616.	特願2002-070987	666. 特願2002-197812
617.	特顯2002-071924	667. 特願2002-201443
618.	特願2002-074902	668. 特願2002-201575
619.	特顯2002-078164	669. 特願2002-202118
620.	特願2002-081467	670. 特顯2002-205814
621.	特願2002-081502	671. 特願2002-205825
622.	特願2002-083081	672. 特顧2002-217714
623.	特顯2002-084139	673. 特願2002-221188
624.	特頭2002-085017	674. 特顯2002-225489
625.	特願2002-087342	675. 铃顯2002-225724
626.	特顯2002-094681	676. 特顯2002-226859
627.	特願2002-095132	677. 特顧2002-227286
628. 629.	特顯2002-095389	678. 特顯2002-229686
630.	特願2002-100431	679. 特顯2002-230562
631.	特願2002-106561	680. 特顧2002-235294
632.	特願2002-119320 特願2002-120371	681. 特願2002-235737
633.	特願2002—120371	682. 特顧2002-236838
634.	特願2002—123347	683. 特顧2002-237058
635.	特願2002—120054	684. 特額2002-237092
636.	特願2002-133749	685. 特願2002-248946 686. 特願2002-253322
637.	特顯2002-134313	
638.	特願2002-141187	
639.	特願2002-141438	
640.	特願2002-142260	689. 特顯2002-254096 690. 特顯2002-257924
641.	特願2002-149471	691. 特顧2002-260788
642.	特願2002-149931	
643.	特願2002-150541	
644.	特願2002-154688	
645.	特願2002-154695	
646.	特願2002-154823	
647.	特願2002-158237	
648.	特願2002-158352	
649.	特願2002-160277	698. 特願2002-271473 699. 特願2002-273996
650.	特願2002-162148	700. 特願2002-273996
		.vv. TTER 2 U U Z - Z 7 4 4 6 9

目録(8)

701.	特願2002-276051	751	H-50 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
702.	特願2002-282746	751.	特願2003-012738
703.	特願2002-286487	752.	持顧2003-012774
704.	特願2002-289209	753.	特願2003-015968
705.			持顧2003-016044
706.	特願2002-295332	755.	持願2003-016940
707.	特願2002-296911	756.	特願2003-017397
708.	特願2002-299429	757.	持顧2003-021499
	特顯2002-301875	758.	持顧2003-024347
709.	特願2002-303838	759.	特願2003-024620
710.	特願2002-312131	760.	持顧2003-025277
711.	特願2002-320102	761.	持顧2003-027647
712.	特顧2002-320704	762.	持顧2003-027648
713.	特願2002-325909	763.	持顧2003-031882
714.	特顧2002-325920	764.	持顧2003-032932
715.	特願2002-332232	765.	特願2003-038206
716.	特顧2002-339344	766.	特願2003-040642
717.	特願2002-339392	767.	持願2003-043961
718.	特願2002-339541	768.	持顧2003-050153
719.	特願2002-339551	769.	持顧2003-050446
720.	特顧2002-341195	770.	時願2003-052520
721.	特顧2002-343807	771. 4	特願2003-052602
722.	待顧2002-344279	772. 4	時願2003-052613
723.	特顧2002-345597	773.	持願2003-052877
724.	特顯2002-347401	774.	冷願2003-053023
725.	特顯2002-348760	775.	诗願2003-054182
726.	待顧2002-349042	776.	诗願2003-054798
727.	特願2002-354594	777.	诗願2003-054799
728.	特顯2002-357768	778. 4	冷願2003-054846
729.	待願2002-357900	779. 4	時頗2003-054847
730.	特願2002-358019	780. 4	持顧2003-054848
731.	特願2002-358967	781. 4	時願2003-054849
732.	特願2002-360972	782. 4	時顧2003-055452
733.	特願2002-360975	783. 4	時願2003-056628
734.	特願2002-368112	784.	持願2003-061426
735.	特願2002-376555	785. 4	持願2003-063532
736.	特願2002-376774	786.	時顯2003-065013
737.	特願2002-376831	787. 4	時顧2003-071028
738.	特願2002-379214	788. 4	時顧2003-072979
739.	特願2002-380624	789. 4	時期2003-074168
740.	特願2002-381888	790. 4	時顧2003-076107
741.	特願2002-382170	791. 4	時願2003-078999
742.	特願2002-383870	792. 4	時顧200/3−079598
743.	特願2002-521644	793. 4	時期2003-079613
744.	特願2002-532458	794. 4	時顧2003-082466
745.	特願2002-546564	795. 4	持顧2003-083318
746.	特願2002-548185	796. 4	時願2003-083433
747.	特願2002-570743	797. 4	時顧2003-083480
748.	特願2003-003450		時顧2003-085193
749.	特願2003-012550		時顧2003-089026
750.	特願2003-012694	800.	持願2003-090331

目録(9)

801.	特願2003-091446	851. 特願2003-127135
802.	特願2003-092654	852. 特願2003-127150
803.	特願2003-093642	853. 特願2003-128818
804.	特願2003-094272	854. 特願2003-128897
805.	特顯2003-094719	855. 特願2003-129347
806.	特願2003-095770	856. 特願2003-131313
807.	特願2003-095884	857. 特願2003-132280
808.	特願2003-095885	858. 特願2003-132605
809.	特願2003-095886	859. 特願2003-132606
810.	特願2003-095904	860. 特願2003-135591
811.	特願2003-097283	861. 特顧2003-136445
812.	特願2003-097327	862. 特願2003-139397
813.	特願2003-101917	863. 特願2003-140684
814.	特願2003-104928	864. 特願2003-142303
815.	特願2003-105362	865. 特願2003-143932
816.	特願2003-107267	866. 特願2003-145221
817.	特願2003-107268	867. 特願2003-145390
818.	特願2003-107647	868. 特願2003-147820
819.	特願2003-107885	869. 特願2003-150690
820.	特願2003-109575	870. 特願2003-153014
821.	特顯2003-115750	871. 特顧2003-153015
822.	特願2003-115793	872. 特願2003-153016
823.	特願2003-115847	873. 特顧2003-153985
824.	待願2003-115888	874. 特願2003-154009
825.	特願2003-116232	875. 特顯2003-154841
826.	铃願2003-116895	876. 特顯2003-155397
827.	待願2003-118161	877. 特願2003-155407
828.	特顯2003-118186	878. 特願2003-158017
829.	特願2003-119749	879. 特願2003-161005
830.	特願2003-119930	880. 特顧2003-164126
831.	特願2003-120934	881. 特願2003-170051
832.	特願2003-121233	882. 特願2003-170324
833.	特願2003-121261	883. 特願2003-170325
834.	特願2003-121273	884. 特顯2003-170326
835.	特願2003-121780	885. 特顯2003-170327
836.	特願2003-122245	886. 特顧2003-170328
837.	特願2003-123984	887. 特顧2003-170329
838.	特願2003-124654	888. 特願2003-170330
839. 840.	特願2003-124655	889. 特顯2003-170573
	特願2003-124826	890. 特顯2003-171576
841.	特願2003-124829	891. 特顧2003-171619
842.	特願2003-124833	892. 特願2003-172898
843.	特顯2003-124835	893. 特顧2003-175819
844.	特願2003-125388	894. 特願2003-177298
845.	特願2003-125403	895. 特願2003-180198
846.	特願2003-125405	896. 特顧2003-182958
847.	特顯2003-127090	897. 特顧2003-192763
848.	特願2003-127093	898. 特顧2003-192775
849.	特顯2003-127109	899. 特願2003-194837
850.	待願2003-127130	900. 特願2003-197229

目錄(10)

```
901.
   特願2003-198340
                          951.
                              特願2003-338191
   特顯2003-204075
902.
                          952.
                              特願2003-339542
903.
   特願2003-205349
                          953.
                              特願2003-340181
904.
   特願2003-205710
                          954.
                              特願2003-342519
905.
   特願2003-206546
906.
   特願2003-207698
907.
   特願2003-207771
908.
   特願2003-207772
909.
   特願2003-207850
   特願2003-270049
910.
911.
   特願2003-271473
912.
   特願2003-272421
913.
   特願2003-275055
914.
   特顯2003-277958
   特願2003-279130
915.
916.
   特願2003-283972
917.
   特願2003-284055
918.
   特願2003-286640
919.
   特願2003-289138
920.
   特願2003-293912
   特願2003-296474
921.
922.
   特願2003-298558
   特顯2003-299424
923.
   特願2003-303979
924.
925.
   特願2003-304452
926.
   特願2003-304453
927.
   待顧2003-305689
928.
   将願2003-305844
929.
   特願2003-306137
930.
   特願2003-307564
931.
   特願2003-313014
   特願2003-315355
932.
   特願2003-318801
933.
934.
   特願2003-321497
935.
   特願2003-322948
936.
   特願2003-324974
937.
   特願2003-326510
938.
   特顯2003-327645
939.
   特願2003-327907
940.
   特願2003-328600
941.
   特願2003-328840
942.
   特願2003-330418
943.
   特願2003-330569
944.
   特願2003-331848
   特願2003-332756
945.
946.
   特願2003-333798
947.
   特顧2003-333932
948.
   特顧2003-334036
   特顯2003-334083
949.
950.
   特願2003-336365
```

認定・付加情報

特許出願の番号 特願2003-275055

受付番号 20308550906

書類名 出願人名義変更届 (一般承継)

担当官 小野寺 光子 1721

作成日 平成16年 3月15日

<認定情報・付加情報>

【提出された物件の記事】

【提出物件名】 委任状 (代理権を証明する書面) 1



特願2003-275055

出願人履歴情報

識別番号

[000006792]

1. 変更年月日 [変更理由] 住 所 氏 名 1990年 8月28日 新規登録 埼玉県和光市広沢2番1号 理化学研究所



特願2003-275055

出願人履歴情報

識別番号

[503359821]

1. 変更年月日 [変更理由]

2003年10月 1日

新規登録

住 所 氏 名

埼玉県和光市広沢2番1号 独立行政法人理化学研究所

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:		
☐ BLACK BORDERS		
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES		
FADED TEXT OR DRAWING		
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING		
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES		
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS		
☐ GRAYSCALE DOCUMENTS		
LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT		
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY		
D		

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.